

各 位

デンカ株式会社

デンカ、シンガポール事業 40 周年 ～次世代事業・人財への投資を積極的に行いイノベーションを創出～

デンカ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：山本 学）は今年、シンガポールでの事業開始から 40 周年を迎えました。

当社は、マンガン乾電池や高圧ケーブル被覆材向けに用いられるアセチレンブラックの生産強化を目的とし、日本の化学メーカーの先駆けの一社として 1980 年 9 月 20 日にシンガポールへ進出いたしました。その後アセチレンブラックに加え、半導体封止材向けに世界的シェアを有する溶融シリカから様々な用途に拡大するスチレン系樹脂、そして塩ビ合成繊維 Toyokalon®まで最先端の技術を有する事業を次々に展開し、現在 4 拠点で 7 製品を生産しています。さらに、2009 年にアジア・パシフィック地域の事業を統括する持株会社を設立、2013 年には周辺国でのインフラ投資拡大に対応すべく特殊混和材の東南アジア事業統括拠点を設立し、2016 年には熱帯感染症対策に貢献すべくライフサイエンスの研究拠点を設立しました。

これらの事業展開を経てシンガポールの事業拠点は、デンカグループ最大規模の売上高 5 億 US ドル、営業利益 6 千万 US ドルとなり、40 年間で約 300 人の雇用を創出しました。また、近年は現地従業員の経営幹部職への登用や若手大卒者の日本での研修制度による人財育成、博士号取得者など高度人財の採用も積極的に進めています。

シンガポールは、世界有数の石油化学ハブであるジュロン島からの原料・用役（ユーティリティー）の安定確保に加え、世界最大級かつ先端技術を取り入れたコンテナターミナル、企業誘致を促す投資優遇税制や透明性の高い法制度により、高い競争力を有しています。こうしたメリットを最大限に活用し、シンガポール経済開発庁（Singapore Economic Development Board / EDB）の協力の下、リチウムイオンバッテリー向け超高純度アセチレンブラックの能力を増強するとともに、2021 年の稼働を目指して、xEV や 5 G 向けなど次世代の半導体に使用される球状アルミナおよび LED 導光板用途で高いシェアを有する MS 樹脂の新規投資を進めています。また、スチレン系樹脂の生産を行うセラヤ工場をデンカグループのモデル工場として、リアルタイムでの需要予測やビッグデータの解析などスマート工場化に向けた積極的な IoT 投資を行っています。

こうした、新規投資に伴う技能と能力を有する人財の積極的な採用により、2022 年末までにさらにシンガポールで 40 人以上の雇用を新たに加える予定です。

当社はシンガポールを重要拠点と位置づけ、今後も先進的な研究開発、事業展開を積極的に推し進めさらなる成長を目指してまいります。

EDB Executive Vice President ダミアン・チャン氏のコメント

「デンカは過去 40 年以上にわたりシンガポールとの関係を築いてきました。同社の継続的な成長は、シンガポールに対する信頼と信用の証です。シンガポールの製造拠点の発展、生産プロセスのデジタル化、そして人財育成の強固な基盤構築に向けたデンカの長年にわたる献身的な努力を私たちは心強く思っております。こうした取り組みにより、我々シンガポール人に素晴らしい雇用機会が生まれ、スキル向上につながりました。デンカの皆様のシンガポールへの貢献に心から感謝するとともに、スペシャリティーの融合体としてデンカがさらに発展し、今後も私たちとのパートナーシップを継続していくことを楽しみにしています。」

デンカ株式会社 代表取締役社長 山本 学のコメント

「シンガポール事業 40 周年にあたり、シンガポール政府、お客様、従業員をはじめとする関係者の皆様に心から感謝申し上げます。グローバルにビジネスを展開し、“真に社会に必要とされる企業”を目指すためグループ全体の生産性向上を図る当社にとって、高い教養とスキルを身につけた多様な人財を有し、世界トップレベルの IT 先進国であるシンガポールは重要な戦略拠点です。EDB のご支援をいただきながら DX の導入による生産性革新を加速し、さらなる事業展開を進めてまいります。」

以上

当社シンガポール事業の主な歴史

1980 年	Denka Singapore Private Limited (DSPL) 設立
1984 年	Merbau 工場完成。アセチレンブラック生産開始
1989 年	Denka Advantech Private Limited (DAPL) 設立
1991 年	Tuas 工場完成。熔融シリカ生産開始
1997 年	Seraya 工場完成。ポリスチレン樹脂生産開始
2006 年	Seraya 工場にて SBC 樹脂「クリアレン®」、MS 樹脂生産開始
2009 年	地域統括持株会社 Denka Chemicals Holdings Asia Pacific Private Limited (DCHA) 設立
2012 年	Seraya 工場にてデンカ IP®生産開始
2013 年	South 工場完成。Toyokalon®生産開始 特殊混和材東南アジア事業の統括拠点 Denka Infrastructure Technologies Private Limited (DIPL) 設立
2016 年	ライフサイエンスの研究拠点 Denka Life Innovation Research Private Limited (DLIR) 設立
2017 年	スマート工場化に向けデジタル技術を用いた 5 ヶ年の生産・業務改革プロジェクト開始
2021 年 (予定)	Tuas 工場にて球状アルミナ生産開始 Seraya 工場にて MS 樹脂生産能力倍増

【報道関係者からの問い合わせ先】

コーポレートコミュニケーション部 TEL : 03-5290-5511